

各 位

2018年12月17日

会 社 名 株式会社ニーズウェル
代表者名 代表取締役社長 船津 浩三
(コード番号：3992 東証第二部)

長崎開発センター開設のお知らせ

～ 人材不足を補うニアショア開発拠点の開設 ～

株式会社ニーズウェル（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 船津浩三）は、最近の少子高齢化による人材不足を補うニアショア（遠隔地）開発拠点を、長崎県長崎市に開設いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 長崎開発センター開設の目的

当社は、金融系システム開発を中心とした業務系ソフトウェア等の設計・開発等を提供しておりますが、最近の深刻なIT技術者不足により、IT技術者確保が難しい状況が続いております。

当社では、今後の成長戦略として、将来まで安定した発展を遂げる「事業基盤の確立」として当社の強みである金融系の業務知識を蓄積、及び上流工程から参画可能な業務知識技術者を育成し金融系分野の拡大、「ソリューション・ビジネスの拡大」、「エンドユーザーとの取引拡大」を目指しておりますが、この達成には優秀なIT技術者確保が必要不可欠なものであります。

今回、当社が長崎県と長崎県長崎市に行った当社新設拠点立地申し入れは、このIT技術者の確保を地方で行い、ニアショア（遠隔地）によるシステム開発を行うことで、今後の成長戦略の達成をより確実なものとするためのものであります。

2. 長崎県長崎市への拠点新設のねらい

①優秀な人材確保が可能

少子高齢化に伴う、親との同居または近居のために県内就職を希望する優秀な人材を採用します。

②首都圏に比べ、人材確保が比較的行きやすい

首都圏の有効求人倍率が非常に高い一方、地方には首都圏よりも有効求人倍率が低い地域があり、首都圏に比べ人材確保が比較的行きやすい状況であります。

③IT系人材の確保と長崎県による支援

長崎県においては、情報系学部・学科を有する大学等があることに加え、産学官の連携による人材育成・採用支援を進めており、IT業界経験者の即戦力確保にも力を入れています。

また、長崎県産業振興財団による立地企業へのサポートが充実しております。

3. 新設拠点の概要（予定）

- ①事業所名：株式会社ニーズウェル 長崎開発センター
- ②立地場所：長崎県長崎市内（物件未定）
- ③事業内容：業務系ソフトウェア等の設計・開発等
- ④開設時期：2021年4月（予定）
- ⑤人員体制：開設当初は20名程度でスタートし、開設後5年で100名体制（予定）

4. 今後の計画

当社の強みである生保・損保等の金融系システム開発をはじめ、各種システム開発は高い業務知識を有する技術者が必要であります。

当社はすでに、長崎県での新卒採用を始めており、長崎県で採用した新卒社員においては、数年を目途に本社・東京でシステム開発経験を積んだあと、長崎県の新設拠点への異動を考えております。

新拠点設立にあたっては、このシステム開発経験を積んだ新卒数年後の社員に加え、本社のベテラン技術者の異動も併せて行う計画であります。

これにより、長崎県の新設拠点においても、設立初年度から高い技術力を有する拠点とする計画であるため、長崎県の新設拠点の開設予定時期は現時点から約2年半先としております。

また、九州地方でのIT業界経験者を対象としたキャリア(中途)採用も積極的に進め、長崎県の新設拠点にも、本社同様に高い業務知識を持った技術者を配置する計画であります。

なお、本件が当社の当期業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、今後開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

5. この件に関するお問い合わせ

TEL：03-5360-3671 FAX：03-5360-1658

経営企画室 IR担当 E-mail：ir-contact@needswell.com

以上